

平成29年度北海道大学大学院

文学研究科修士課程入学試験問題（前期）

試験区分	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 一般入試</li><li>■ 外国人留学生特別入試</li></ul>
試験科目名	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 専門試験（心理学）</li><li><input type="checkbox"/> 共通外国語（ ）</li></ul>
出題の意図	<p>心理学、心理学研究法、統計学の考え方や、基本的な用語・概念についての知識を問うために「語句問題」を課す。また、それらを応用して人の行動や様々な現象について考える力を問うために「文章問題」を課す。</p>

平成29年度  
北海道大学大学院文学研究科修士課程入学試験問題（前期）  
（専門試験） 心理学 全1枚のうち1枚目

この試験では、試験問題 1枚、解答用紙 6枚を配付する。

解答用紙は全部で6枚ある。問1から問3については、それぞれ1枚ずつ解答用紙を用いること。問4は8つの用語のうち5つを選択したうえで、1枚の解答用紙を用いること。残り2枚は下書き用とする。

次の問いすべてについて解答しなさい。

問1 人工知能研究と心理学はこれまでどのような関係にあり、今後は心理学からどのような貢献ができるか。あなたの考えを述べなさい。

問2 人々が通俗心理学（科学的根拠がないにもかかわらず、民衆から信じられている心理学的法則。血液型と性格の関係など）を信じこみ、その信念をなかなか変えようとしなないのはなぜだろうか。あなたの考えを述べなさい。

問3 統計的検定を行なう際に生じる可能性のある2種類の誤り（過誤）について、下記の用語を全て用いて述べなさい。ただし用いる順序は問わない。

第1種の誤り（過誤）、第2種の誤り（過誤）、有意水準、帰無仮説、対立仮説、検定力

問4 次の語句を簡単に説明しなさい。ただし下記8つの用語のうち5つを選択して解答すること。（5つを超えて解答した場合、点数の上位から5つ分のみを最終成績の対象とする。）

- ① ジョン・ボウルビィ (John Bowlby)
- ② 最近接発達領域 (zone of proximal development)
- ③ 眼の調節 (accommodation of eye)
- ④ 蝸牛 (cochlea)
- ⑤ ウィスコンシンカード分類課題 (Wisconsin card sorting task)
- ⑥ 宣言的知識 (declarative knowledge)
- ⑦ 床効果 (floor effect)
- ⑧ 両手間転移 (inter-manual transfer)